



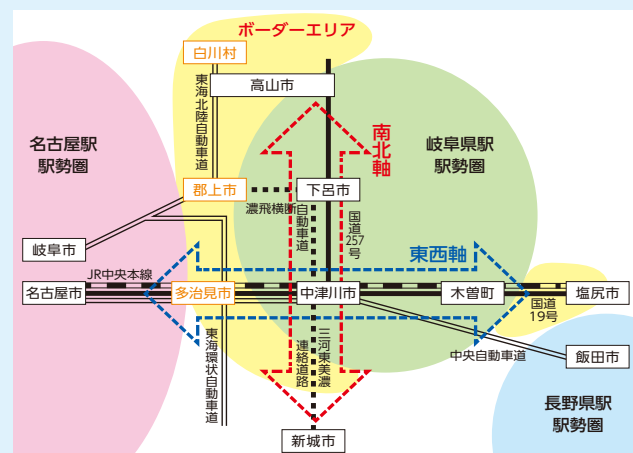
岐阜県駅は JR 中央本線美乃坂本駅(写真中央左)の北西約 100 ～ 200m の位置に設置される計画です。

■岐阜県駅(東口)来訪者用交通広場イメージ

岐阜県の玄関口に相応しい雰囲気を感じてもらえるよう、森や木、川や水、田畑や里山といった「なかつがわらしさ」を前面に出しながら、この地域の自然や田園風景とマッチした居心地の良い空間を創造していきます。



■広域道路網とリニアの駅勢図



岐阜県駅を「岐阜県の東の新たな玄関口」として機能させるため、広域道路網、広域道路へのアクセス道路をはじめとする交通アクセスについて、国・県や関係市町村と連携して充実を図ります。

リニアのホームタウン
なかつがわ

リニア中央新幹線に関する情報が満載です。市のホームページのこのバナーをクリックしてご覧ください。

名古屋まで 13 分

愛知県
名古屋

岐阜県
中津川

長野県
飯田

山梨県
甲府

神奈川県
相模原

品川まで 58 分

東京都
品川

県の新たな玄関口に

■新たなライフスタイルの実現

中津川市から東京や大阪へ約 1 時間、名古屋へ約 13 分(中津川市推計)で移動できることになれば、名古屋はもちろん、東京や大阪への通勤・通学や、本市に住んだまま都会で働く可能性も生まれます。

■新たな産業立地の可能性

リニア開業後の中津川市は、三大都市圏への交通利便性と、そのほぼ中央に位置するという地理的優位性を有し、特に三大都市圏との人の行き来が盛んな企業・施設などが立地するには

非常に魅力的な地域となります。

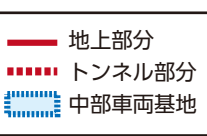
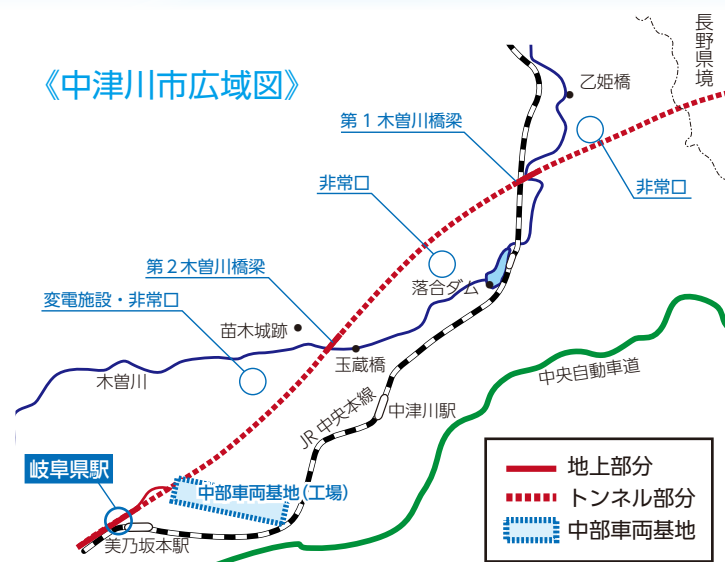
■新たな広域の玄関口に

中津川市周辺には、隣接する恵那市をはじめとする東濃地域や、高山・下呂・木曽といった知名度の高い観光地があり、これらの観光地を訪れる駅利用者、市内の観光地に立ち寄ることが考えられます。

また、千旦林地区に設置される中部車両基地(工場)や、ルートの明かり(地上)部分も観光資源としての活用が期待されます。

問 リニア推進課・リニア対策課
(管内線 323・327)

《中津川市広域図》



東京から名古屋までの中央新幹線約 286 km のうち、中津川市内を走る区間は約 16 km。その約 80% がトンネルです。
路線は、長野県境から山口地区の国道 19 号を西方向にトンネルで通過、乙姫橋と落合ダムの間で木曽川を渡り、JR 中央本線と交差します。瀬戸地区をトンネルで通過、再び玉蔵橋と苗木

市内を約 16 km 走る

2027 年

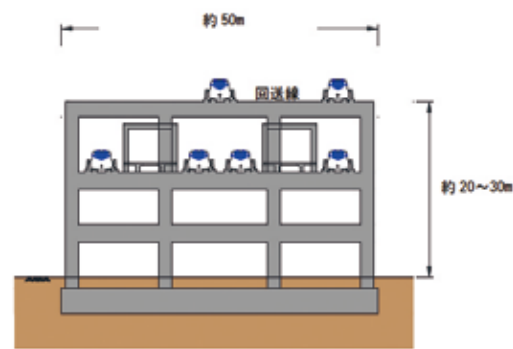
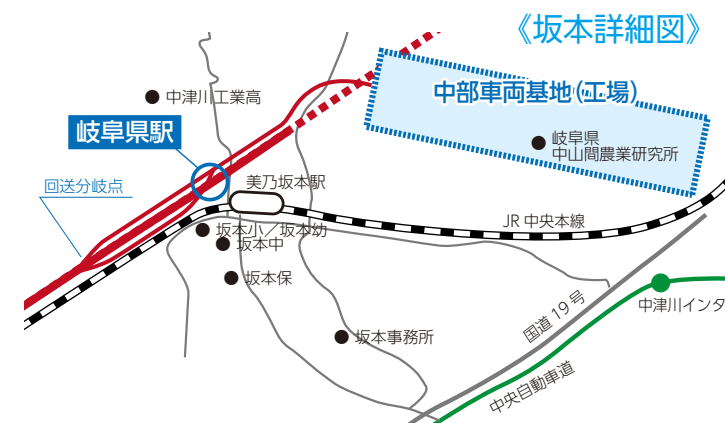
リニアがやって来る

城跡の間で木曽川を渡った後、駒場地区の環境センター付近をトンネルで通過、美乃坂本駅北側で地上に出て岐阜県駅に至ります。岐阜県駅からは茄子川地区で JR 中央本線と交差して恵那市に至ります。

市内にできるリニア施設

中津川市には岐阜県駅、中部車両基地(工場)のほか、山口、瀬戸地区に非

《坂本詳細図》



■岐阜県駅

美乃坂本駅北西側に面積約 6 ha (延長約 13 km、最大幅約 50 m) の広さで計画されています。駅の最上部には車両基地への回送線が設置されます。

常口、駒場地区に非常口と変電施設が設置されます。

■中部車両基地(工場)

千旦林地区の丘陵地(岐阜県中山間農業研究所中津川支所付近)に面積約 65 ha (延長約 2.2 km、最大幅約 500 m) の広さで計画されています。車両の留置、検査、整備などを行う設備・工場のほか、保守基地が併設されます。

第 38 回 暮らしの知恵創作展 リニア大賞受賞作



『リニアがきたよ』尾関郁哉さん(落合小 4 年)
リニアが来た様子を想像して未来の中津川が作られています。自然が美しい山・川・田、風流おどり、そして自分が経営する会社が駅前にあるなど、夢が詰まった作品です。